

地域学校協働活動推進員研修会

職員研修
有志指導者研修
要請研修

コミュニティ・スクールと地域学校協働活動の一体的推進におけるコーディネーターの役割について理解を深め、地域学校協働活動を継続・発展させる力を身に付けることを目的として実施しました。講義、演習では、「『地域のたから』を学びに活かす」という考え方と持続可能な活動にしていくための仕組みについて、体験を通して学びました。



【講義】「コミュニティ・スクールと地域学校協働活動の一体的推進におけるコーディネーターの役割」
【演習】「地域のたから」を学びに活かす9年間
～持続可能な活動にしていく仕組み作り～

講義では、学習指導要領や「社会に開かれた教育課程」等、大事なことなのに分かりにくい話題に対し、自身のコーディネーター体験の話に関連させながら、具体的にとても分かりやすくお話しいただいたので、今、コミュニティ・スクールと地域学校協働活動の一体的推進が求められていることについて、様々な立場の受講者が理解を深めていました。

また、学校の管理職が代わっても、地域の特色を活かした地域学校協働活動を持続可能なものにしていくためには、「カリキュラム」という物差しをもつことが大事になるというお話もありました。受講者は演習で、地域学校協働活動をカリキュラムに落とし込む体験をし、地域学校協働活動がカリキュラムの中に可視化されることで気付くことが多くありました。さらに、活動の実際について情報交流することで、一体的推進におけるべきことの見通しをもつことができました。

「まちのたから」を学びに活かす9年間

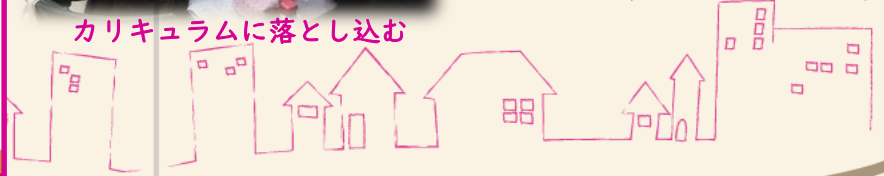
	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	中1
国語							
社会							
算数・数学							
理科							
音楽							
英語							
図工・美術							
技術家庭							
保健体育							
生活科 総合的な学習							
道徳							
特別活動							
学校行事							
その他							
土曜日 放課後							



カリキュラムに落とし込む



隣のグループと共有



《受講者の声》

- ・20年後の未来を作るのは、今の子ども達という言葉にドキッとしました。大事な仕事をしていると改めて感じました。
- ・コミュニティ・スクールの取り組みは、将来の地域づくりに貢献できることであると改めて認識しました。
- ・「子どもの未来」のため、未来を作る子どもたちを育てるために、学校と地域が同じ方向を向いて取り組む重要性を強く感じました。
- ・講師の熱量に感化されました。

《受講者の評価》

A (有意義)	93%
B (どちらかといえば有意義)	7%
C (どちらかといえば有意義でない)	0%
D (有意義でない)	0%

《担当者(佐々木)から》

共通の目標に向かって、お互いが遠慮せずに物を言い、形骸化しない持続可能な仕組みを作っていくためには、「カリキュラム」という共通の物差しの存在がとても大きいと思いました。